



2023-24年度RI会長

ゴードンR. マッキナリー

第2640地区ガバナー：谷 宗光

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：谷本 司

幹事：西谷 貞彦



世界に希望を生み出そう

例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail info@tanabe-east-rc.com

〇会長報告

会長 谷本 司



■本日のお客様は、

「食べて学ぶオーガニック商店～量り売り店～mog」

金谷 亜美(かなや あみ)様、

金谷 和香(かなや わか)様です。

■本日、塗装業・大野 翼(おおの つばさ) 様

田辺東ロータリークラブの例会を見学に来て下さっています。

■8月5日(土)けやきONE401に於いて「ガバナー補佐・幹事合同会議」が開催され岡本ガバナー補佐が出

席されました。

■本日のお弁当は「和づち」さんです。

ご賞味ください。

■8月2日に定例理事会を開催いたしました。

◎樹木医甚兵衛 矢倉寛之氏への支援について…承認。
(5年継続)

◎はまゆうRC様との合同例会について…賛成

(日程調整中)

◎8月2日谷ガバナーをお迎えしての懇親会開催をMUに
することについて…承認。(不足分親睦本会計より)

◎やおき後援会賛助会費について…承認。

卓話をお願いします。

◎移動例会について…10月4日稗田化学工業様で調整。

〇幹事報告

幹事 西谷 貞彦



■例会日時変更

◎和歌山北RC

9月11日(月) → 例会変更 9月11日(月)18:30～
ダイワロイネットホテル和歌山4F

「和歌山東RCとの合同夜間例会」

9月18日(月・祝) → 休会

◎和歌山中RC 9月22日(金) → 休会

■メイクアップ

◎7月11日(火) 「会員増強・維持・女性活躍推進委
員会会議」 岡本博君

◎8月 2日(水) 「ガバナー懇親会」

平林圭介君、本田耕二君、岩崎泰人君、片井貢君、
畔田実君、真下京君、森本修至君、西谷貞彦君、
野村憲司君、岡本博君、佐田一三君、坂本正人君、
坂本雄介君、武田静也君、竹中悟君、玉置佳範君、
谷本司君、谷中順次郎君、渡口眞二君、山本巨君

◎8月 5日(土) 「ガバナー補佐・幹事合同会議」

岡本博君

■回覧

◎RI日本事務局より「財団室NEWS 7・8月号」

◎「ハイライトよねやま281号」

◎谷ガバナー事務所より

「公式訪問お礼」「秋田豪雨災害支援金について」

「ガバナー月信」「7月30日開催の地区立法案検討会
のご報告」「2023-2024年度クラブ米山委員長会議及びカウンセ
ラー研修会のご案内」「地区大会における表彰事項および物故会員 お伺い
の件」「ロータリー財団表彰者及び米山功労者についての
御照会」「雑誌・公共イメージ委員会よりのお祝い～FB友達
申請・インスタフォロー申請依頼～」

「リーダーシップフォーラムのご案内」

◎米山奨学委員会より 「卓話派遣一覧」

◎米山梅吉記念館より 「館報」「賛助会新体系のご
案内」

◎ロータリー囲碁同好会より

「秋の第21回ロータリー全国囲碁大会のご案内」

◎和歌山県福祉保健部長より

「令和5年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動の実施
について」

○本日の唱歌

「手のひらを太陽に」

唱歌 岩崎 泰人 君



○出席報告

会員数 36名 義務免除 6名 本日の欠席者 6名

本日の出席率 80%

○にこにこ報告 (敬称略)

◇「食べて学べるオーガニック商店

～量り売り店～mog」

金谷 亜美 様、金谷 和香 様をお迎えして
泉房次朗、上原俊宏、岡本 博、片井 貢、
坂本正人、佐田一三、竹中 悟、竹村英一、
谷中順次郎、谷本 司、中嶋伸和、西谷貞彦、
橋本 隆、平林圭介、本田耕二、前田吉彦、
森本修至、山本 亘

◇本日は大変若い「大野君」を紹介します！

坂本 正人

◇本日のお客様をお迎えしまして～

今日の高校野球の決勝戦は、
どちらが優勝するでしょうか？ 吉田 和枝

◇皆さんご無沙汰しています。

夏の高校野球甲子園大会、今日は決勝ですね。

2:00～プレイボール

仙台育英 VS 慶應 どちらが優勝するでしょう？

岡本さん?! 野村 憲司

◇うなぎいつもありがとうございます！

愛須さん、お誕生日おめでとうございます！

◇本人誕生日

祝☆Happy Birthday to me!

(うなぎ豪華版) 愛須 勝章

◇お花いただきます

武田 静也

☆本日もニコニコありがとうございました。



○本日のプログラム

「食べて学べるオーガニック商店

～量り売り店～mog」

金谷 亜美 様

金谷 和香 様

量り売りの食品と生活雑貨のお店



「mog」

この秋田辺りにオープンします！



《 金ちゃん姉妹 》

○本日のプログラム続き

mogでは、オーガニックや自然栽培などこだわりの食材や、エシカルな生活雑貨・コスメを提供します。食材を量り売りにすることで、できるだけゴミを出さない暮らし（ローウェイト）の実現を目指します。

私たち姉妹は、教育現場で子どもと接する仕事をしていました。そこで目にしたものは、卵や小麦などのアレルギーに悩まされていたり、眠気で授業に集中できなかったり、生理痛に苦しんでいたりと、さまざまな体のトラブルを抱えた子どもたちの姿です。

体の成長に関わる時期なのに、このままでいいのだろうか。何とかしてあげたい。その気持ちがずっとありました。

お店を立ち上げるきっかけのひとつは、微生物や食育・農業をテーマにしたドキュメンタリー映画を見たことです。自分たちで味噌を作って食べたり、その場で収穫した野菜をそのままパクパク美味しそうに食べている子どもたちの様子を見て感激しました。

また、皮膚疾患のあったお子さんが、食事の改善によってお肌がツルツルピカピカになり、その子本来の輝きを放つ姿を見て、やっぱり子どもたちに提供する食事はそうありたいと、より深く考えるようになりました。



mogでは、お米・パスタ・ナッツ・ドライフルーツといった乾物、塩やスパイスなどの調味料、お惣菜やお菓子など、さまざまな食品を量り売りで販売します。

量り売りって、あまり馴染みがないかもしれませんが、最近「バルクショップ」と呼ばれる量り売りの専門店が世界的に増えてきているんです。

その背景には、包装によるプラスチック等“ゴミをできるだけ出さない”「ゼロウェイスト」な暮らしを目指そうという動きがあります。

ほとんどのプラスチックは有限な石油からできています。未来から資源を前借りしている状態です。使い捨てのプラスチックは安価で便利だけど、次世代の子どもたちのためにも、使い捨てを減らす必要があると考えています。



ちなみに、ペットボトルが生分解されるまでは400年~1000年かかると言われています。なくなっただよに見えても、細かくなっているだけで、マイクロプラスチックになって海や川に漂い続け、食物連鎖を経て私たちの体に取り込まれています。



量り売りなら、容器を持参してそこに入れるだけなので、一切ゴミが出ないんです！欲しいものを必要な分だけ買えるのでムダがないのもポイント。家庭での食品ロスを減らせ、「少量を試したい」というときにも便利です。



○本日のプログラム続き



また、生産者さんの想いのつまった食材や、手間ひまかけられた食材や調味料を選ぶことで、味もシンプルで美味しく作ることができるようになり、心が豊かになっていきました。それに加え、私たち姉妹の体調が改善されたり、家の食事が変わったことで家族の健康面にもあたりしたのも事実です。

さらに学びを深めていくうちに、日本の食糧問題やアニマルウェルフェア（家畜にとってストレスや苦痛がない飼育環境を目指す考え方）のことも知りました。人間の体にやさしいものは、環境にも動物にもやさしい。そんな風につながっていくのを感じました。子どもたちの不調の原因もだんだんわかってきて、「やっぱり自分の体は食べるものでできているんだ」という根本的な部分に立ち戻ることになります。

それまでは、仕事上、献立を考える際、栄養価や彩り、食べやすさや調理方法が被っていないかなど表面的なことに重きを置いていました。しかし、何を食べるかよりもどのように食べるか、また子どもたちの体にとって何が今必要となっているかなど。本質的なことを大事にしたいという想いになってきました。

未来ある子どもたちの健康を守るためには、直接的に食に携わる仕事がしたいと感じ、二人でお店を開くことを決意しました。質にこだわった食を提供することで、大人はもちろん、子どもたちの食に対する意識の土台作りができればと思います。

お店で取り扱う商品を作ってくださる生産者さんには、できるだけ直接会いに行くようにしています。信頼できる方から商品を仕入れ、私たち自身が本当に使いたいと思えるものだけを選び、自信を持って提供したいと思うからです。生産者さんの想いや、食材ができる課程を知るにつれ、「応援したい」「次の世代に残したい！」という想いを持つようになりました。

「買い物は投票」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。いいものを選んで買うことは、大切な生産者さんを守ることもつながります。

また、海外から取り寄せる食材も、オーガニックやフェアトレードなど持続可能な手段を使ったものにこだわっています。

mogではそういった知識もお伝えすることで、食べものを通した人のつながりについても知ってもらい、考えるきっかけになればと思います。子どもも大人も、食の大切さを学べる場所、それがmogの目指す形です。



mogというお店を通して皆様にお伝えしたいのは、「自分を大切にすること」です。お店を立ち上げる背景には、心も体も健やかに幸せになってほしい、自分を大切にすることを増やしたいという想いがあります。

現代の日本では利便性を求めるあまり、ものが壊れたらすぐ捨てる、汚れたら捨てるなどの「使い捨て」が当たり前になっています。

食生活も同様で、「使い捨て」を自分自身にもしている人が多いように思います。食べたものは自分の体になるという意識がなく、テレビを見ながらなんとなく口に運んだり、とりあえず三食食べなければと無理に食べたり。

自分の体を使い捨てにしないで、もっと自分自身と向きあってもらえるお店にしたい。必要なものを必要なぶんだけ買える量り売りは、そのための手段でもあります。

日々口に運ぶ食べもののこと、自分の健康や内面のこと。mogでのお買い物をきっかけに、改めて見つめ直してもらえたらうれしいです。

～クラウドファンディングに挑戦しています。
ぜひ応援よろしくお願ひいたします。～

○今日のお弁当

本日のお弁当は「和づち」さんのお弁当でした。美味しく頂きました。



○次回プログラム

- ◎ 9月6日(水) 外卓 訪問看護ステーション「ピースフル」中井 啓介 様
- ◎ 9月13日(水) 外卓 山森農園 代表 山森 康博 様
- ◎ 9月20日・27日(水) 休会
- ◎ 10月4日(水) 移動例会「稗田化学」
- ◎ 10月18日(水) 米山奨学生卓話